

資料編 2 勉強会に関する資料

資料 2-1 第 1 回勉強会配布資料

平成 30 年度 西海市風力発電導入に向けた地域検討会
(第一回 勉強会)

- 日時：平成 30 年 10 月 29 日 (月) 9 : 45 ~ 11 : 30
- 場所：崎戸中央公民館 (2 階大集会室)

次 第

- | | |
|--|-------------|
| 1. 開会あいさつ | 9:45~9:50 |
| 2. 議事 | |
| (1) 地域振興について | 9:50~10:40 |
| 講演者：渡辺 督郎氏
(NPO 法人 雪浦あんばんね 理事長) | |
| (2) 漁業振興について | 10:40~11:30 |
| 講演者：吉村 拓氏
(国立研究開発法人 水産研究・教育機構 西海区水産研究所
資源生産部 部長) | |
| 3. 閉会 | |

【配布資料】

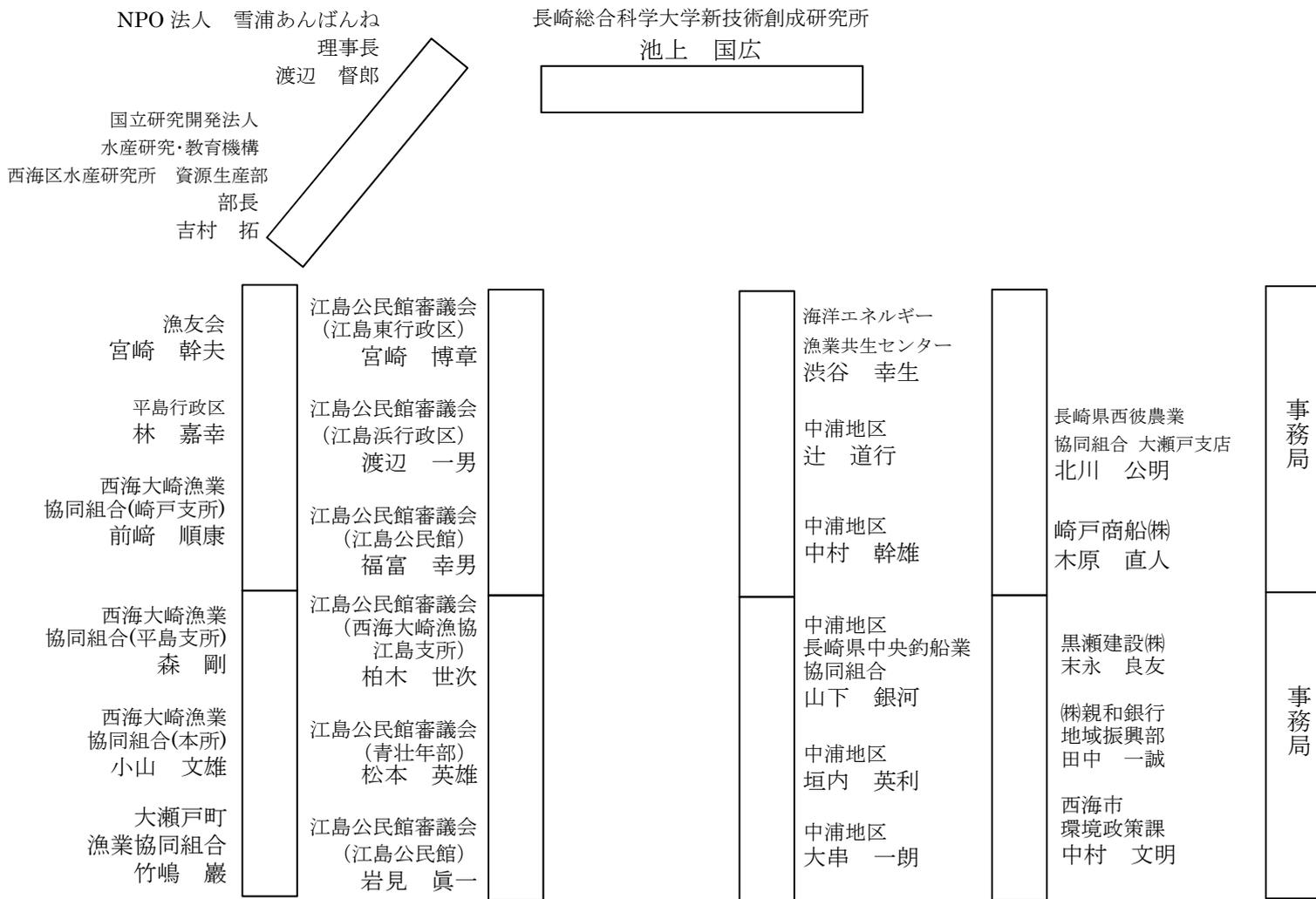
- 資料 1 委員名簿
- 資料 2 座席表
- 資料 3 小さなイベントから始まった小さな楽園づくり
- 資料 4 藻場とイセエビとの関係から見える対策

	区分	所属	役職	氏名	
検討会委員	学識経験者 ・有識者	長崎総合科学大学新技術創成研究所	特命教授	池上 国広	
		長崎大学環境科学部	教授	菊池 英弘	
		日本野鳥の会 長崎県支部 県希少野生動植物種モニタリング委員会	委員	谷口 秀樹	
	住民代表	中浦地区		行政区長	辻 道行
		中浦地区			岸浦 秀次
		中浦地区			中村 幹雄
		中浦地区			山下 銀河
		中浦地区			垣内 英利
		中浦地区			大串 一朗
		中浦地区			松永 勝之輔
		中浦地区			岸本 徹也
	農林漁業	西海市農業委員会		会長	岩崎 信一郎
		長崎南部森林組合 西海支所		技師	柄本 司
		長崎西彼農業協同組合 大瀬戸支店		支店長	北川 公明
	観光、商工、航路、金融等	NPO法人 西海市観光協会		事務局長	河野 哲朗
		西海市商工会		理事	前川 優也
		黒瀬建設(株)		課長	末永 良友
		(株)親和銀行 地域振興部		部長	麻生 隆宏
	西海市関係部局	商工観光物産課		課長	本村 真一
		環境政策課		課長	山口 和則
		農林課		課長	辻野 秀樹
		西海総合支所		総合支所長	崎谷 秀樹
					22名
	オブザーバー	県関係部局	長崎県産業労働部	課長	森田 孝明
			長崎県産業労働部 新産業創造課	係長	小島 敬輝
			長崎県環境部 環境政策課	係長	川口 勉
			長崎県農林部 林政課	主任技師	久保 完二
		発電事業者(陸上)	日本風力エネルギー株式会社	シニアマネージャー	川崎 正幹
日本風力エネルギー株式会社			マネージャー	反町 毅	
その他	株式会社西海クリエイティブカンパニー		宮里 賢史		
事務局	西海市	政策企画課	課長	川原 進一	
			課長補佐	森下 直也	
			係長	松崎 信也	
	アジア航測株式会社	福岡支店 社会インフラ技術一課	課長	水口 拓	
				久保 龍志	
		新百合本社 環境コンサルタント課	主任技師	水谷 義昭	
		新百合本社 自然環境課	係長	五島 幸太郎	
長崎営業所		藤島 正行			
	経済産業省資源エネルギー庁 新エネルギー課	係長	酒井 啓範		

	区分	所属	役職	職・氏名	
検討会委員	学識経験者 ・有識者	長崎総合科学大学新技術創成研究所	特命教授	池上 国広	
		一般社団法人 海洋エネルギー漁業共生センター	理事	渋谷 正信	
		日本野鳥の会 長崎県支部 県希少野生動植物種モニタリング委員会	委員	谷口 秀樹	
	住民代表	江島東行政区	行政区長	宮崎 博章	
		江島西行政区	行政区長	高瀬 正吉	
		江島浜行政区	行政区長	渡辺 一男	
		江島公民館	館長	福富 幸男	
		西海大崎漁協（江島支所）	理事	柏木 世次	
		消防団第5分団	団長	田中 義一	
		青壮年部	部長	松本 英雄	
		江島公民館	主事	岩見 真一	
		漁友会	会長	宮崎 幹夫	
		江島小中学校	校長	藤井 達也	
		江島診療所	所長	長島 義斉	
		崎戸地区行政区長会	会長	福岡 昭和	
	平島行政区	代表区長	林 嘉幸		
	農林漁業	西海大崎漁業協同組合（崎戸支所）	理事	前崎 順康	
		西海大崎漁業協同組合（平島支所）	理事	森 剛	
		西海大崎漁業協同組合（本所）	代表理事組合長	小山 文雄	
		大瀬戸町漁業協同組合	代表理事組合長	竹嶋 巖	
	観光、商工、航路、金融等	崎戸商船株式会社	取締役	木原 直人	
		黒瀬建設株式会社	課長	末永 良友	
		株式会社親和銀行 地域振興部	部長	麻生 隆宏	
		長崎県中央釣船業協同組合	代表理事	山下 銀河	
	西海市関係部局	情報交通課	課長	福田 龍浩	
		商工観光物産課	課長	本村 真一	
		環境政策課	課長	山口 和則	
		水産課	課長	岸下 輝信	
		島の暮らし支援室	室長	作中 修	
					植田 智子
					30名
	オブザーバー	県関係部局	長崎県産業労働部	課長	森田 孝明
			長崎県産業労働部 新産業創造課	係長	小島 敬輝
			長崎県環境部 環境政策課	係長	川口 勉
			長崎県水産部 漁政課	参事	北川 安彦
			長崎県文化観光国際部 世界遺産登録推進課	主任主事	西極 春幸
		発電事業者（洋上）	ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社 事業開発本部 洋上風力開発部	チームリーダー	山本 康弘
				シニアスタッフ	三牧 夏実
		その他	NPO法人 長崎海洋産業クラスター形成推進協議会	統括コーディネーター	松浦 正己
	株式会社西海クリエイティブカンパニー		事務局長	高比良 実	
	事務局	西海市		課長	川原 進一
			政策企画課	課長補佐	森下 直也
				係長	松崎 信也
アジア航測株式会社		福岡支店 社会インフラ技術課	課長	水口 拓	
				久保 龍志	
		新百合本社 環境コンサルタント課	主任技師	水谷 義昭	
		新百合本社 自然環境課	係長	五島 幸太郎	
長崎営業所		藤島 正行			
	経済産業省資源エネルギー庁 新エネルギー課	係長	酒井 啓範		

平成 30 年度 西海市風力発電導入に向けた地域検討会 (第一回勉強会)

座席表



小島 敬輝
新産業創造課

長崎県産業労働部

森田 孝明
長崎県産業労働部

作中 修
西海市島のくらし支援室

植田 智子
西海市 崎戸総合支所

宮原 孝志
西海市 水産課

福田 龍浩
西海市 情報交通課

宮里 賢史
西海クリエイティブカンパニー

高比良 実
NPO 法人長崎海洋産業クラスター形成推進協議会

松浦 正己
NPO 法人長崎海洋産業クラスター形成推進協議会

三牧 夏実
エンジャー(株)

ジャパン・リニューアブル・エナジー(株)



小さなイベントから始まった 小さな楽園づくり

特定非営利活動法人
雪浦 あんばんね
渡辺 督郎

雪浦 雪浦川を中心に人口1200人
集落は、山奥まで点在してる。



雪浦の現実

○高齢化率（2010年）

日本（23.1%） 長崎県（26.0%）

西海市（32.0%） 雪浦（38.4%）

○高齢化率（2015年）

日本（26.7%） 長崎県（29.6%）

西海市（35.0%） 雪浦（40.1%）

地域社会に起きている変化

○移住者の増加。Uターン者の増加。

（移住者70人、Uターン者40人）

○保育園の園児の数が増加に転じてきた。

（定員30名 ⇒ 45名）

○雪浦小学校の全校生徒（32人⇒35人）

○雪浦くんちの伝統芸能保存活動。

○大瀬戸ペーロン大会での優勝。

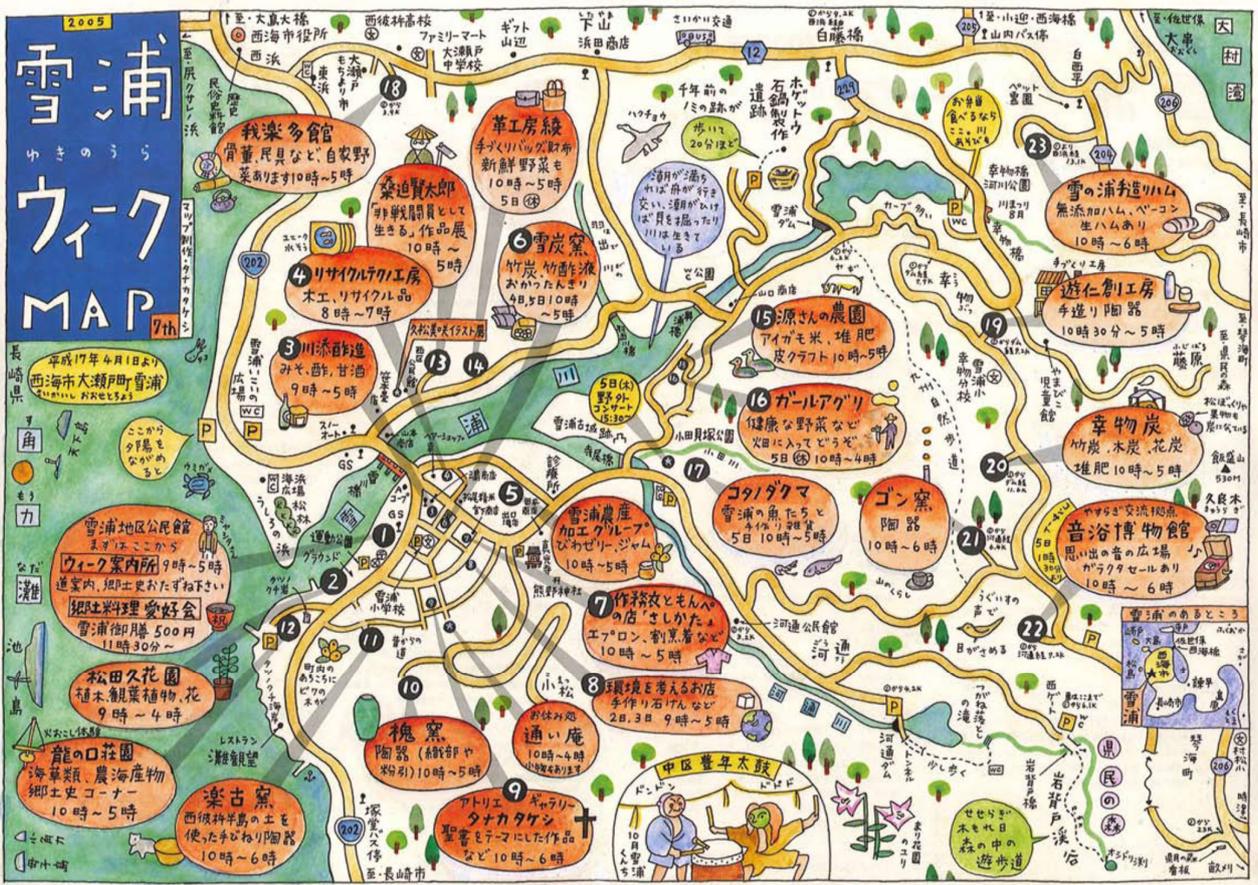
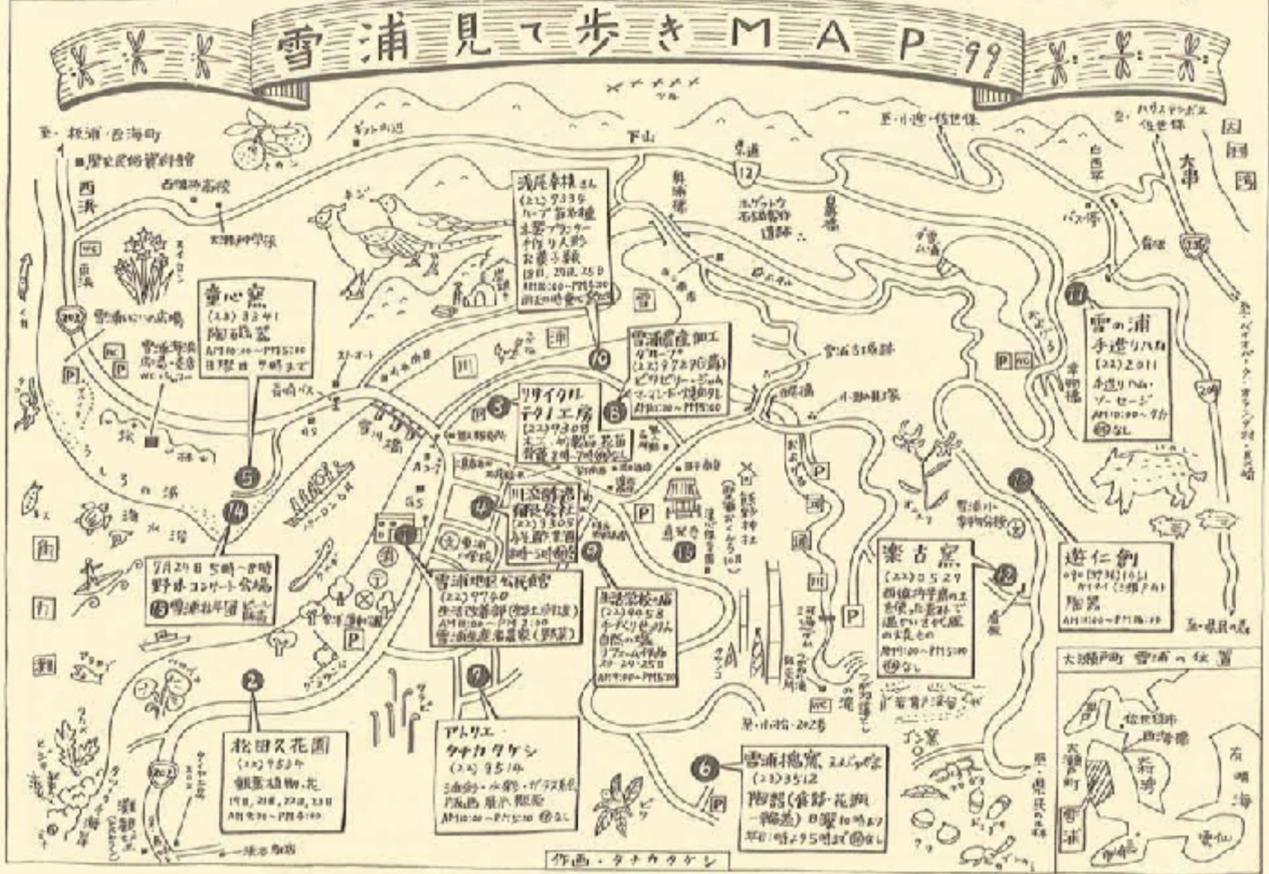
地域社会に起きている変化

- 店舗の数が増えてきた。
 - ・ 音浴博物館（2001年）
 - ・ 自然と暮らすぐりーん（2006年）
 - ・ イタリアンパニーニ“秀一楼”（2014年）
 - ・ ゆきや（2015年）
 - ・ 陽ばり鍼灸（2017年）
 - ・ アトリエサリーム（2018年）
 - ・ FLATS（ハンドメイド洋服、小物）（2018年）
 - ・ 雪浦ゲストハウス森田屋（2018年）

雪浦ウィークについて

- 1999年以来 今年で20回目を迎える。
- 開催日 ゴールデンウィークの4日間
- 1万人を超える人々が訪れている。
- 地域回遊型の町歩きイベントの先駆け。
- スローライフをテーマとして雪浦地域全体を会場とするテーマパークとなった。
- 雪浦の温かいおもてなし。
- 商業主義的なイベントではない、地域交流型イベントとして、定着してきた。

中巻 番号 0959 頁 4





雪浦ウィークの背景

よそ者
 陶芸家
 画家
 音楽家
 有機農業
 レコード収集家
 反原発の先生
 水産専門家
 自然食家
 木工
 サーファー

半よそ者
 仕掛け人
 リサイクルマン
 郷土史家
 手作りハム
 サーファー

地元
 酢造屋
 造園業
 農産加工所
 商店
 音楽家
 趣味サークル
 郷土料理
 郷土史
 通り名

雪浦の寛容性
 豊かな自然

4月初めに、大看板を設置する【共同作業】



ウィーク2日前、旗と案内板の設置【共同作業】





雪の郷（手作り小物）

資料3



山口修&純子さんコンサート

資料3



地元代表 川添 成行

第1回～ 川添酢造



食事処がなかった頃の工夫

第1回～ 第11回

郷土料理を生かした、 雪浦御膳



移住先を求めて 栗原栄一郎 との出会い

第3回～

音浴博物館



有機農業を目指して移住 吉村 源太郎

第5回～

源さんの農園



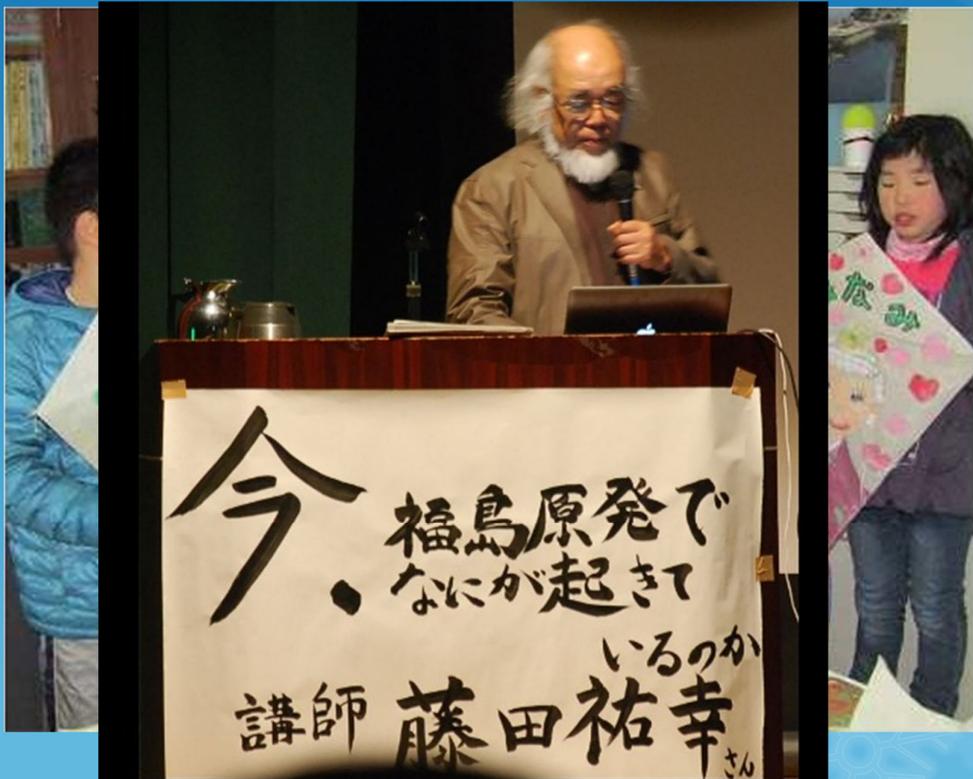
移住者 雪浦をこよなく愛する
山田千晶

雪浦だより



移住者
物理学者 故藤田祐幸

凧道楽 第10回～
地人舎へ 第17回



地元を生かす工夫

第16回
お庭探訪



ペーロン保存会若手たちによる 体験ペーロン

第16回
第19回



雪浦ウィークの運営

- 行政や企業寄付金に頼らず、自主運営。
- 当初13店舗から、今では30店舗以上の参加。
- 参加費2,000円と売上げの5%を運営資金としている。
- 企画、準備、広報、看板立て等、すべて会員全体で行っている。

雪浦ウィークの応援隊

- ボランティア参加
大学、高校生、地域住民、そして行政職員。
本部案内所での案内、街角での道先案内、
駐車場、横断歩道での交通整理
- メディアの取材
新聞、ラジオ、テレビ、雑誌。
- 地元内外の音楽家によるライブ演奏。
- 雪浦小学校の主体的な参加。学校行事として。
歌や、楽器の演奏。スタンプラリーの企画。



周辺社会に起きた変化

◎地域回遊型イベントが広がり。

- ・ 2002年9月～ 神浦散歩道開催
- ・ 2006年4月～10月 長崎さるく博
- ・ 2007年～ 長崎さるく
- ・ 2013年～ あっと！さ@琴海
- ・ 2015年～ 佐々町まち歩き

雪浦ウィークから 次のステップへ

- 総務省（2013年10月）
全国過疎地域自立促進連盟会長賞
全国10団体受賞（大臣賞4団体）
（会長賞6団体）
- この時、全国レベルの高さを思い知る

④雪浦ウィークから次のステップへ

- 空き店舗「宮下商店」を活用して、
『あんぱんねプロジェクト』
総務省過疎集落自立支援事業を申請。
→2014年7月に交付決定

西海・雪浦など
活性化へ交付金

総務省、過疎地支援

総務省は15日、過疎地域を活性化させる事業に取り組む22道県の24市町村に、交付金を1千万円ずつ配分すると発表した。伝統文化の継承者育成やお年寄りの交通手段確保、移住希望者の呼び込みといったソフト事業の財源にしよう。

また住民主導で、特産品の開発や観光客の誘致などを進める31道府県の55市町村には、事業内容に応じて500万～1千万円を配る。

本県では、空き店舗再生で地域活性化を図る西海市の「雪浦あんぱんね交流プロジェクト」が対象となった。

空き店舗となっていた宮下商店



会議が何度も続いた。



家財の搬入、椅子の再生



完成した新しい雪浦の拠点『ゆきや』



新しい雪浦の拠点『ゆきや』の運営

- 1階は、レストラン&カフェと野菜や物販。
- 2階は、フリースペース。
謝恩会、映写会、瞑想、NPOの会議
- 運営は、売上の15%、厨房使用料500円/日。

④特定非営利活動法人 雪浦あんばんね 2015年6月設立

- ゆきやの運営。
- 雪浦、雪浦ウィークの情報発信基地。ホームページ“ゆきのうらネット”を開設。
- 移住希望者への相談窓口。
- 地域住民の方々が気軽に立ち寄れる場を作る。
- 地域の課題解決に向けた事業。



地元内外の人で賑わっています



雪小卒業式後の謝恩会【ゆきや2階】



年間を通じた活動 マルシェde あんばんね

- 雪浦ウィークとは、違ったコンセプト。
- 雪浦の人々に、雪浦にないこだわりのものを紹介する場として。
- 毎月第4土曜日、ゆきや駐車場にて。
- 午前10時～午後1時まで。

マルシェ de あんぱんね
2015年 9月 26日 (土)
11時 ~ 14時
西海市大瀬戸町雪浦 ゆきや駐車場

雪浦の内外から、「安全で美味しいもの」「心のもったいいもの」を扱っている「こだわりの店舗」が集まります。

つくもの里 (新鮮卵、無農薬野菜) ・ オリーブ農園 PocoToscana (はちみつ、ピザ) ・ 池本製菓 (和菓子)
豆 (グラノーラ、クッキー他) ・ 村菓子xinoho (クッキー、わらび餅他) ・ はらっぱ (ナチュラル雑貨)
PLEATS (ハンドメイド雑貨) ・ ハンドクラフトグループ ihana (ハンドメイド雑貨)
菓子工房ひこばえ (焼き菓子) ・ てとて舎 (フェアトレード食品、雑貨) ・ 工房ナカシマ (工具他)
大瀬戸町漁協 (元びす蛸) ・ 雪浦農産加工所 (鉄火味噌、焼き肉のたれ、マーマレード他) ・ 雪浦野菜
※ゆきや内では、美味しいランチ・ドリンク等を用意しています。

マルシェ de サロンコンサート
ゆきや店内にて、サロンコンサート (入場無料) 14時~14時半
演奏: 武藤亮二さん (西彼町在住のシンガーソングライター)

主催: NPO 法人雪浦あんぱんね
問合せ: NPO 法人雪浦あんぱんね 090-6291-5700

マルシェ de あんぱんね
西海市大瀬戸町雪浦 ゆきや (真光寺下)
雪浦の内外から「安全で美味しいもの・心のもったいいもの」を扱っている「こだわりの店舗」が集まります。ゆきやで、ゆっくり あんぱんね~
2016年 10月22日 (土) 11時~14時

雪の浦手造りハム (ハム・ソーセージ) ・ 池本製菓 (和菓子)
フルーツ (手作り小物や雑貨) ・ ふれあいの里清水 (手作り豆腐・豆乳ほか)
お灸カフェ (ハーブティと軽なお灸・ピワの葉パウダー他)
工房ナカシマ (工具ほか) ・ 菓子工房ひこばえ (焼き菓子) ・
スノーライオン (体質別ヘッドマッサージ・ポタニカル販売) ・ 雪浦野菜 (地元新鮮野菜)
セツ釜糺乳洞名水ラムネ

ゆきやにて、パルー料理とやさしい料理
飲み物いろいろあります。

伝統の雪浦くんち
(10月22日 お下り13時、23日 お上り10時)

主催: NPO 法人雪浦あんぱんね
〒857-2326 西海市大瀬戸町雪浦下郷1241
090-6291-5700 (事務局 山田)
※雪浦マルシェ de あんぱんねは、毎月第4土曜日

マルシェ de あんぱんね



ホームページ『ゆきのうらネット』

- 雪浦の暮らし、活動の紹介。
- 移住者を呼び込む、広報ツール。
- 首都圏、関西地区など雪浦出身者に好評。
- 雪浦ブランドが育ちつつある。

雪浦ウィーク、雪の浦手作りハム、
雪浦パニーニ、雪浦撮影隊

雪浦の情報発信ツール ゆきのうらネット

きょうの一句（長崎新聞）『木の芽和（あえ）遺影の夫が見ておりぬ』指方和子



渡辺 督郎

2017年4月3日

人

昨年の8月に続き、指方和子（大瀬戸俳句会代表）さんの句が長崎新聞きょうの一句に掲載されました。さすがですね。やっぱり雪浦の大御所です。

